



マスコミ青山 web 会報

速報版

Feb.2009 No.29

今年度総会

大盛況！高橋克典氏トークショーレポート

昨年11月1日、今年度の総会に先立ち歌手として俳優として大活躍の高橋克典氏を招いてトークショーがマスコミ青山会主催のもと行われました。初等部から大学まで本学院で学び、いまや映画にテレビにと注目を浴びている高橋克典氏。会場には約1000名を超える学生や一般の人たちが集まり大盛況でした。久しぶりの懐かしのキャンパスで学生時代の思い出から芸能界の秘話までいろいろなことを語っていただき、また会場のPS講堂には高橋さんのお母様もご来場されるなどちょっとしたハプニングもあり楽しいひとときでした。今回はそのトークショーの一部をWeb会報にてお届けいたします。

(聞き手…本学院出身・フリーアナウンサー田中美穂)



(開演を待ちわびる観客。なかには一時間も前から並ぶ人も...)

青山学院には初等部から

田中氏(以後、田) 今日はちょうど学園祭ということで先ほど少し屋台を回られたそうですね。懐かしかったですか？
高橋氏(以後、高) 懐かしかったですね～。大学時代はサークルに入っていなかったので学校行事には参加していませんでした。でも学園祭とかは好きで来ていましたよ。

田 青山学院には初等部からいらっしゃるんですね。学生時代はどんな学生だったのですか。

高 僕は初等部から青学に入ったのですが、初等部の頃は一生懸命勉強していたので、成績も良く総代もやりました。中等部でラグビー部に入部すると、ラグビーに熱中して全然勉強をしなくなりました(笑)。

ただすごく楽しくて、そこでできた人間関係は今でも貴重な仲間ですね。

ラグビーは高校一年の時にやめてしまいましたが...

歌手を夢見るキツカケは、文化祭でのライブ！！

高 中等部、高等部へと進学していくと、受験して入ってくる人がどんどん増えてきたんですね。そういう人達はある程度自分の中にビジョンを持っているんですよ。自分の中にはそういうビジョンがないなあと。何か自分の道を探さなきゃと思って高等部くらいから考え始めたんです。

田 高橋さんのご両親はどちらも音楽家ということですが、小さい頃から音楽に触れていたということもあって歌手という道に進もうと思われたのですか。



(巧みに高橋さんの話を引き出す田中美穂さん)



(学生時代を懐かしく振り返る高橋さん)

高 そうですね。青学教師をする傍ら、音楽活動はずっと続けていましたからね。今も続けていますし。僕自身は小さい頃、ピアノをやっていました。

田 実は私は短大から四大に編入しているのですが、短大のときにお母さまに音楽を教えて頂いておりました。

高 母のゼミだったんですね。

田 はい。そのご家庭で小さい頃から音楽をやられていたのかなと思ひまして。他に何かキッカケってあったのですか。

高 中等部の青山講堂で文化祭の時にライブをしたんですよ。あそこは2千人の会場なんですよ。中学生でそんなホールでライブできないじゃないですか。そこで夢見ちゃったんですね。PS講堂でもライブをしましたしね。



(最新作の映画のポスターの前で話しは盛り上がりました)

叔父さんの姿を見て魅力的に感じた俳優の世界

田 俳優を目指されたきっかけは何ですか？

高 叔父(梅宮辰夫)が俳優で、小学生の頃収録現場を見せてもらったことがあるんですね。その時から魅力的な世界だと思っていました。ただ、俳優になろうと思ったわけではなく、歌手活動をする中で俳優という仕事を頂くようになったんです。

順風満帆な私生活。今後の目標は・・・

田 高橋さんは、2004年に結婚された奥様と青山学院の礼拝堂で式を挙げられたんですね。

高 ええ。最初の出会いは友達紹介だったんです。しっかりしていていい人だなあと思いました。青学の式場は僕にとって最高の選択でした。青学の式場に来たとき、「こいいい」って思ったんです。それ以上に深町先生がとて素晴らしい方で、ぜひこの人に式を挙げてもらいたいと思ったんです。結果として非常に嬉しかったです。その式場は本当は貸していないところだったんですよ。

田 高橋さん、来年はパパになるご予定だそうです。

高 ありがとうございます。僕の子供だからちょっと心配ですけど(笑)

田 何か今後の目標はありますか？

高 今はどういう風に歳をとっていけるかを考えると楽しいですね。外見だけでなく、内面を大切に。「すごい!!」と言われるような、そんな歳のとり方をしたいですね。



(同窓のよしみで話題は尽きることなく続きます)

Q:カッコ良くなるために人間として必要なものは何ですか？



トークショー後、高橋さんへの質問コーナー！

約一時間のトークのあと会場の方からの質問コーナーが設けられました。多くの質問に丁寧にお答えいただき笑いあり励ましありの素晴らしいひとときでした。

A: 一生懸命生きている人は
かっこ良く見えると思います。

Q お休みの日はどんな風にすごしていますか？

A 絵を見に行ったりしますね。一人じゃなくて**妻と**ですよ。

Q 私も高等部出身なんですが、高橋さんが高校時代に一番バカやったなあって思うことは何ですか？

A それはちょっと話せない(笑)大問題になりますよ。二番目も言えないなあ。**全部がバカ**だったんですよ。

Q バカなことじゃなくて、高等部で一番楽しかったことは何ですか？

A **ミュージックフェスティバル**ですね。
修学旅行も楽しかったです。



(最後にマスコミ青山会安藤会長よりお礼のことばと花束が進呈されました)

**お忙しいなかこのトークショーに駆けつけていただいた高橋克典さん
ありがとうございました！
今後のますますのご活躍をお祈りしています。**



(※)なおこのトークショーの様子は、2008年11月15日発行青山学院大学新聞にも掲載されました。